

由木東小学校PTA 登校班アンケート報告	No.6
	会長 阿部 雅也

日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

6月末に実施いたしました登校班アンケートではたくさんの貴重なご意見をお聞かせいただきありがとうございました。アンケート内容・回答をまとめましたのでご報告いたします。ぜひ夏休み中にご家庭で確認していただき、2学期も子供たちが安全に登下校できるよう見守っていただけたらと思います。

登下校について気になることがありましたら、PTAメールアドレスまたは地区の校外委員さんへご相談ください。

✉ pta.yugihigashi@gmail.com

※同じ内容のものは一つにまとめさせていただきました(『複数名』表記)

※個人が特定される内容については、該当箇所を削除したうえで内容が変わらないよう編集させていただきました。

※記載内容は一部のご意見となっております。掲載できなかった内容についても学校・本部内で共有し、対応いたします。

	アンケートに寄せられたご意見・ご感想等	回答者	回答内容
登校班について	1年生の親は登校班があるのは安心でありがたい。登校班で高学年の子と顔見知りにもなり、学内で声をかけてくれるそうなのでそれもありがたい。親も登校班でのつながりがあると会った時に話すきっかけにもなり情報交換ができて助かっている。 先日、他校の児童が登校中に事故にあったと聞き、登校班で整列登校している本校のありがたさを感じる。 登校班があることで安心して送り出せる(複数名) 集団行動の良い学びになっている。 縦割りのつながりができる。1年生にも安心。高学年にも低学年の子を見守る自覚がでてくる。 他学年の近所の子供たちと仲良くなれて良い。 1年生は他の学年に守っていただけそうでありがたい。 校外委員をやるようになり、登校班の良さがとても感じられるようになった。1年生だけでなく、親としても登校班制度は安心。特に人数の多い地区は自由に行くとすると交通ルールを守らないやぶざけてしまう等、心配が増えるように思う。 低学年だけになってしまう日がないか心配。 班長さんが良い子たちで助かっている。班長さんがゆっくり歩いてくれるので1年生もついていけている。 登校時、泣いてしまうことが多いのですが、登校班のお兄さん、お姉さんが声をかけてくれたり手を引いてくれて登校できています。親としても安心です。	PTA本部より	由木東小学校は約800人の生徒が在籍しています。 学校の所在地は大通りに近く、学区も広いので、登校班制度を導入しています。 高学年の子が低学年の子と一緒に登校することで、交通事故の軽減や声掛け事案の抑制にもつながっています。 また、日常的に複数の学年で協力し合うことは子供たちの成長にも非常に意義があると思われます。 児童が安全に登校できるのも、日々保護者の皆さん、地域のボランティアの方々の協力があるからこそです。 引き続き地域全体で児童の安全を見守れますよう、ご協力いただけますと幸いです。 高学年が行事等で不在の場合、低学年だけになってしまう班がある場合は見守り強化の呼びかけをさせていただきます。ご協力お願いいたします。

登校班について	朝行き渋るのですが、班長さんがいつも優しく対応してくれて助かっています。学校内でも交流があるようです。他の学年の児童とも顔見知りになれて安心している。1年生同士だと待ち合わせがうまくいかなかったり安全に登校できるか心配な面があるので登校班があると助かる。他の学年の方は登校班が負担になっている子もいるようなので、廃止の場合は1学期のみや学期始めの数週間は登校班があると助かります。	PTA本部より	他の学年の児童とも顔見知りになれたり、関わりがもてるのも登校班制度の良いところだと思います。 登校中、何か困ったことがあった場合も班で登校することで助け合うことができます。途中、具合が悪くなった場合は我慢することなく班長さんへ声をかけてください。
	1年生は特に安心ですが、何年生でも登校班は安心。出発時間に間に合うように本人たちも家を出るよう頑張るのでその点も良いと思う。みんなで行くからこそ学校に行くモチベーションにもなっている。しかし、途中でお腹が痛くなったらどうしよう、止まれないなどの不安を漏らすこともあります。		
	夏場は朝でも暑いので、どこかで数分でも水分補給の時間を設ける等していただけると、熱中症対策にもなるのではないかと思います。歩くのが早く、水分補給もできないと子供が言っていました。学校までは徒歩30分ほどかかります。	PTA本部より	夏場は特に水分補給は重要です。我慢せずに喉が渇いた場合は班長さんへ相談してみてください。または班で話し合い、給水スポットを決めてみるのも良いかと思います。
	悪天候時や、不審者情報が来ると、登校班であることに安心感がある。	学校・PTA本部より	引き続き、通学路に関する情報や不審者情報などが入った場合には校外委員を通して情報共有をしております。情報を共有することで、児童が安心して登校できるよう、地域全体で見守りをしていけたらと思います。通学路やその他お気づきのことがありましたら地区の校外委員、またはPTA本部までご連絡をお願いします。その他登下校中に不審者を見かけた場合にはすぐに警察に通報し、学校へ連絡をしてください。
	子供たちも登校班に慣れてきて安心。共働き家庭でも安心して子供を送り出すことができるとも良い制度だと思う(複数名)		
	野猿街道は交通量が多く危険なため、登校班は継続していただきたい。		
	登校班があることで集合時間に間に合うように支度をする習慣ができてとても良い。遅刻などにくい環境にあると思う。また、野猿街道を渡るので、低学年の子は一人で登校するより安心。		
	入学して間もない頃、登校中に落とし物をしまい、班から外れて登校ルートを引き返したことがあった。その際上級生が一人付き添ってくれ、班長は学校から引き返してくれたと聞いた。上級生2名は朝の出欠確認に間に合わず困らせてしまったが、付き添ってくれてありがたかった。子供に忘れ物をしても取りに戻らないとは伝えていたが、落とし物をしても探しに戻らないとは伝えていなかった。考えが足りず反省しました。登校班説明会の時には親に、入学後は児童に登校時のルールを何度も説明しても良いと思う。	PTA本部より	貴重なご意見ありがとうございます。ご家庭でも登下校のルールをしっかり確認していただきありがとうございます。 登校班説明会の時にもPTAより保護者の皆様にしっかり説明させていただきます。
	引き続き、子供たちの安全を考えて親が見守りをしていくことが大切だと思います。		
	出発時間が遅め、歩みがゆっくりで学校につくのがギリギリのことが多く、学校での朝の支度に追われストレスを感じている様子。	PTA本部より	地区の校外委員と相談し、対応を検討していきたいと思います。

登校班について	登校班はいらないと思う。家が近い為、班で話し合い不要と思う家庭は集まらずに登校しても良いのでは。	PTA本部より	自宅から学校までの距離、お子様・家庭の事情など、登校班で登校することに不向きだったり、負担に感じる場合もあると思います。各地区の校外委員、担任の先生、PTA本部、相談しやすい場所に個別にご相談ください。
	学区域内に児童の偏りがあり、班自体の形成が難しい地域も出てくるかと思う。学校から遠かったり人数が多い地域のみ登校班とするなど、この先の児童数によって登校班のあり方を変えていく必要がある。		
	1年生は安心だけど、高学年になると小さなゴタゴタがあり、少し面倒に感じている様子。		
	登校班に入るか入らないかは選択できるのか？		
通学マナー	上級生が並ばずふざけたりして、迷惑な行動をとる子がいるので家庭で注意してほしい。	学校・PTA本部より	日々見守りをしていただきありがとうございます。昨年度、児童が登校中に車両と接触しそうになりました。事故を防ぐためにも、登校班である、ないに関わらず通学中はふざけない、遊ばないを徹底していただきたいと思います。また『困っている』という声も多く聞きます。お忙しいとは思いますが、各家庭で集合場所についたか、班で出発しているか、ルールは守れているかをお子様と確認してみてください。通学路以外の道は通らないようお願いします。 名前があがっている児童、現認している児童に関しては学校とも共有し、直接注意・指導を行っていきます。 また、見守り中にお気づきのことがありましたら学校の先生や、地区の校外委員、PTA本部へご相談ください。
	ほとんどの子がルールを守って登校しています。一部の4, 5年生、他の班の6年生が下級生のランドセルをいたずらしたり、帽子を奪ったりしている。自分の班に並ばず、他の班の児童の横でしゃべったり、ふざけていて、ルールを守っている児童が安全に登校できる状態ではない。校外委員さんから保護者全体に周知のメールをしてもらっているが、一向に改善されない状況で困っている。ルールを守らない児童とその保護者の協力が無い限り登校班の安全の確保が難しい。		
	わざと集合場所の手前でもたもたして遅れてくるようにして、別の班の友達と一緒に並んで行っている児童がいる。登校ルートとは違う道で登校している。		
	戻ったり、隠れたりしてわざと登校班に遅れて友達を待ち伏せして遊びながら行くというグループがある。人数も増えていてルールを守って登校している児童に迷惑がかかっている。名指したほうが良いと思う。		
	数人でわざと遅れて待ち合わせをしている等の問題行動について、校外委員さんから度々注意をいただいているが、あまりにも意図的な問題行動については、学校を交えて直接注意・指導していただきたい。該当する保護者の中には、まさか自分の子ではないと自覚がない方もいるでしょうし、校外委員さんもご近所のため注意しにくいこともあるかと思います。		
	整列ができていない子がいる。そもそも登校班で来ていない子もいてしっかり指導できているのか？	学校・PTA本部より	班長さんは自己管理で時計を持参することが可能です。集合場所に来ていない児童がいる場合、定刻までは必ず待つようにしてください。登校中のマナーは登校班別全員集会や登校班の班長会でも指導は行っておりますが、各家庭でも『児童の安全な集団登校のために』をもとに登校中のマナーを今一度確認していただけますようよろしくお願いします。
	同じ班の下級生が後ろを向いてしゃべりながら歩くので騒がしく、距離も開いてしまう。班長から注意しているが直らないので困っている。		
	雨の日に登校班が重なり交差点からはみ出していたり、横に3列になり、一般の自転車や歩行者が通りにくそうになっている。付き添いの保護者が横に並び、2列になっていた。		
	時間よりも前に出発してしまうことがあった。		

通学マナー	班長が前にいる児童に声をかけようと走ったり、他の班との合流地で班長を見失った1年生が道路に出て班長を追いかけていた。急いでいるのか前の班を追いかけるように狭い歩道で2,3列になったり、白線を大幅を超えて道路を歩く班があった。	PTA本部より	学校とも情報を共有し、児童には白線から出ない、道路に出ない、を再度指導していただきます。班長は後ろの児童の様子を気にかけてながら歩くよう伝えていただきます。
	時間通りに来る上級生が少なく、いないのが当たり前の子もいる。休みや遅刻の連絡をする家庭もだいたい決まっている。一人の子を待って、全員が遅刻しかけたこともある。細い道も通るため、登校班があると安心ですが、一人で行かせる家庭は大丈夫なのかな？と思う。	PTA本部より	それぞれの事情で時間通りに集合できない場合もあるかと思います。時間になりましたら出発してください。集合時間に間に合わなかった児童に関しては各家庭の責任で安全に登校できるよう見守りをお願いいたします。
校外委員について	校外委員さんが色々やってくれて感謝。人数が多い班なので一人で負担ではないか心配。 校外委員さんがいつも見守りに来てくださり、子供たちも何かあった時に頼れる人がいて安心。	PTA本部より	日頃のご協力、大変感謝申し上げます。負担にならないよう、何かあれば遠慮なくPTA本部へご相談ください。
立直について	立直当番に来ない保護者が多い。以前は旗が回ってきたのでちゃんと当番をしていたと思うが、旗が各自用意されてから、来ない保護者がいる。緊急で当番日に都合が悪くなった場合、各自で代役を立てるルールになっているが機能していない。出欠の確認などが必要だと思う。 共働きのため、雨の日立直をなくしてほしい。今まで見てきたが雨だから危険という場面はなかった。台風や雪の日はわかるが、普通の雨の日はいらないと思う。 自分の子供が通らない場所で立直する意味が分からない。	PTA本部より	見守りにご協力いただき、ありがとうございます。共働きのご家庭も多く、雨の日に急に勤務の調整ができない、未就学児がいるなど、各家庭のご事情もある中で立直をお願いしていること、重々承知しております。調整が難しい場合は地区の校外委員またはPTA本部にご相談ください。立直当番の日が決まっている地域で、当番の日に都合がつかない場合は、前後の方と順番を入れ替える、代役を立てるなどの対応をお願いします。
通学路について	通学路で蜂に刺された児童がいる。子供たちが安心して通学できる通学路に変更してほしい。 蜂がよく飛んでいる為、保護者間で相談し、ルートを少し変更し、保護者が見守った。やはり何かあった時に保護者と連絡を取ったり、登校班があることで助け合うことができるのでありがたいと思った。	PTA本部より	児童が安全に学校まで登校できることが第一です。班で話し合い、ルートを変更、見守りをしてくださりありがとうございます。今後も班の同意があればルート変更可能です。
	横断歩道のない十字路を渡るのですが、ボランティアの方が立っているときは通行止めの立て看板を出してくださるので車は通らず安心。ボランティアの方がいない時は車が勢いよく通過することもあるので、登校時間の間だけでも立て看板を必ず置くなど通行止めを徹底してほしい。	学校・PTA本部より	ボランティアの方のご協力に感謝申し上げます。立て看板については詳細を確認し、校外委員を通じて回答いたします。
下校時	帰り道も登校班のルートで帰らないといけないうルールはなくてほしい。家が近くても登校班の門が違っただけで、友達と帰れず、一人寂しく帰ることがあった。 帰り道、登校班とは違うルートで帰っている児童がいる。注意をしたら「親がいいと言ったから」と言って聞かなかった。	PTA本部より	下校中、何かがあった場合に通学路とは違うルートで帰ってしまうと保護者も教師もすぐに探すことができません。お友達と帰りたいお気持ち、とてもよくわかりますがご理解いただけますと幸いです。

アンケートのご協力、ありがとうございました。

由木東小学校の児童が毎日安全に登校できているのも、校外委員の皆様、保護者の皆様、地域のボランティアの皆様のおかげです。お忙しい中、都合をつけて見守りをしていただき、大変感謝申し上げます。今回いただきました貴重なご意見を今後のPTA活動にも活かしてまいります。